

文化祭を終えて

6組男子

僕には、この文化祭を終えて、ホッとしたところと悲しい部分、そして嬉しかったことの3つの気持ちがあります。ホッとしたところは、リーダーとしてクラスのみんなをしっかりと歌わせることもできたし、意識を高めることなど呼びかけもでき、学年としてもパート練習で歌がもっと良くなるように呼びかけもできました。悲しい部分は、この“レクイエム”をもう歌えないことです。“レクイエム”の2曲は“静”と“動”のような全く違う合唱で、その2曲を歌い分けることは難しかったけど、できるようになるととても楽しく、歌だけでここまで表現ができることにも感動しました。自分がこの3回の本番で“レクイエム”を歌い終わってから改めて気づいたことは、この“レクイエム”を歌えないことを悲しむ気持ちでした。そして、“遙か”を含めた3曲を歌い、泣いている先生方、そして保護者の方を見ていると、自分たちの思いが合唱で伝わったんだなと、嬉しく思いました。この文化祭で自分たちの二大行事が終わってしまい、とても悲しいのですが、これからは受験に向けて、この文化祭で得た団結力で、学年全員で乗り越えていきたいと思います。



6組女子

今回の文化祭では、たくさんのことを得ることができ、とても良い体験となりました。特に伴奏についてです。今回は『遙か』という、今までのような合唱の伴奏に加え、『レクイエム』というラテン語でピアノ以外の楽器も演奏する曲の伴奏をしました。人生で初めてコントラバス等をバックに歌の伴奏をさせてもらい、これからの演奏のためになったし、今までよりも一体感が生まれたので良かったです。また、『レクイエム』の伴奏（特に2曲目）が難しく、私自身も1音間違えただけでとても萎えて、精神がボロボロになってしまうので、本番で例え間違ったとしても、みんなの合唱を止めないように、冷静に弾き続けるようにする忍耐力を、今回つけることができました。2曲目はテンポが速く、どうしてもだんだん速くなってしまいますので、ピアノソロパートの、ほんとにピアノしかなくて目立つところですから不安だったし、私の左側にはプロのピアニストの方が座っていらっしゃったのでほんとうに緊張しました。

当日の本番では、片平先生が涙を流されていてびっくりしました。でも、それが私の緊張とか不安を消してくれたので、本当に感謝しています。人を感動させることができた合唱の伴奏をすることができて、嬉しかったです。また、3年生のみんなと先生にお礼を言いたいです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



家庭学習ノート

25冊終了 2組

18冊終了 1組

16冊終了 2組

11冊終了 2組

3組

17冊終了 3組

15冊終了 3組

8冊終了 2組